

## 第三期病院情報システム導入及び保守業務委託企画提案に係る質疑応答

質 問		回 答	
1-1.	<p>3.6.1.61 未収金の一部入金があった場合、どの未収金分の入金なのか区別がつけて入力できること。現在は、入金額と消費税が合わない等の不適合が出ている。 について、「どの未収金分の入金なのか区別をつける」というのは、1件の収納情報に対して、診察料、薬剤料、・・・等、どの細節項目に対して入金をしたかを識別できるようにするという解釈でよろしいでしょうか。例えば、診察料:100円、薬剤料:200円、合計:300円の収納情報1件に対して、50円入金した場合、診察料100円に対しての50円の入金なのか、薬剤料200円に対しての50円入金なのか区別がつくかということでしょうか。また、入金額と消費税が合わない場合の具体的な例を教えてくださいませんか。</p>	2-1.	<p>3.6.1.61について 未収請求書が複数存在している状況の中で、患者が支払いにあたって、未収額全額に対して満額入金できない際に、どの請求分に対して入金したのか、その対応付けができれば結構です。</p>
1-2.	<p>3.6.1.62 返金があった場合、どの収納分の返金なのか区別がつけて入力できること。保険、自費の区分を付けて入力できること。 について、収納① 保険:自費、請求額:100円、収納② 保険:社保、請求額:200円の2件を返金する場合、収納①に対する返金伝票③返金額:-100円、収納②に対する返金伝票④返金額:-200円が作成されます。①と③、②と④の対応付けがシステム上で識別できるという解釈で正しいでしょうか。また、返金伝票③の返金理由に「自費」、返金伝票④の返金理由に「保険」と入力できればよろしいでしょうか。</p>	2-2.	<p>3.6.1.62について どの収納分に対する返金なのか、システム上の登録対応付けが可能であり、識別できれば結構です。また、返金登録の際に、自費なのか保険なのか、データに識別できる区分を設定でき、管理できるのであれば、返金理由にその識別を持たせる必要はありません。</p>
1-3.	<p>”8.1.3.1”ではカードリーダーでの読取が可能であることとなっておりますが、8.1.3.2では、「患者情報の読取はカードリーダーのみによる読取は不可とし、バーコードリーダーに</p>	2-3.	<p>患者情報の読み取りは、カードリーダーだけではなく、バーコードリーダーでも受付ができるような運用を想定しております。</p>

	<p>よる読取ができること。」となっています。どのような運用を想定されていますでしょうか。使用方法をご提示ください。</p> <p>1-4. 貴院ホームページに公開された質問回答2-4によれば、要求機器のスキャナ11台については、A4カラーがスキャンできれば問題無い、A3への対応は必須ではない、と認識しました。同一機種での11台の見積を予定しておりますが、「現行に比べ遜色なく実施できる機器構成」と記載がありますが、別紙1要求仕様書兼回答書27ハードウェア27-8-1 にフラットベッドの読み取りに対応すること、とありますが本機能は現行運用の踏襲上必須になる機能でしょうか。もしくは、参考となる現行機種をご教示頂けないでしょうか。</p> <p>1-5. 業務仕様書8ページ 1. 13) 旧機器撤去・廃棄に係るデータ消去は要件に含まれますでしょうか。含まれる場合はデータ消去要件もご教示願います。</p> <p>1-6. 業務仕様書7ページ【導入機器】 A4モノクロプリンタ103台 備考:ローカル接続プリンタ96台 とありますが、ローカルプリンタとはどのような運用を想定する機器でしょうか。また、96台は103台に含まれるのでしょうか。LAN接続かUSB接続かなどでUSBケーブル等が必要になる場合があります。 A4カラープリンタ 142台 備考:キヤノン製9台有り(ローカル接続) について ローカル接続についてご教示ください。 キヤノン製と記載がありますので、現行でご利用の機器 (142台に含まない)という認識でよいでしょうか。</p>		<p>2-4. 現在は文書管理システムと兼用するかたちで次の機器を運用しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・fi-5110C 9台</li> <li>・fi-6770 1台</li> <li>・fi-6670 1台</li> </ul> <p>2-5. 旧機器撤去・廃棄に係るデータ消去は、要件に含まれません。</p> <p>2-6. ローカル接続プリンタは、主に診察室用で、検査結果や同意書、処方せん等の文書を印刷する目的で使用しています。ローカル接続の96台は103台に含まれます。備考欄に記載の9台は142台に含まれますので、現行機種に関わらずご提案願います。</p>
--	--	--	---

1-7.	<p>第三期病院情報システム導入に伴いサーバ機器の電源回路不足が想定されます。電源回路が不足する場合、病院様で一次側電源のご準備頂けるという認識でよろしいでしょうか。その際、必要負荷情報及び必要回路数等の情報は提示致します。</p>	2-7.	<p>サーバ室分電盤までの工事は病院にて対応するものとし、分電盤からの二次側工事が本件の見積範囲となります。</p>
1-8.	<p>今回の第三期病院情報システム導入において、今回リプレース対象とならないサーバ機器及び付属する機器等の移設、LAN配線業務等も含まれる考えでよろしいでしょうか。</p>	2-8.	<p>今回リプレース対象とならないサーバ機器及び付属する機器等の移設、LAN配線業務等は、要件に含みません。但し、移設が必要となる場合は、当院及び既存システムベンダーとの協議をお願いします。</p>
1-9.	<p>業務仕様書7ページ【導入機器】 機器台数表内No.1デスクトップパソコン、No.2ノートパソコンの備考欄に「xxx台増設」と記載が有ります。 現状の差異になるネットワーク機器(SWHUB)及び増設に係るLAN配線業務等も含まれる考えでよろしいでしょうか。</p>	2-9.	<p>既設の機器の流用が可能であれば流用していただいて構いません。差分の機器、及び増設に係る作業は本業務に含みます。</p>
1-10.	<p>見積様式1-2病院情報システム保守費用継続利用と示されているシステムの保守費用を記載する欄がありますが、継続利用の保守費用を提案者は見積もる必要があるのででしょうか。 本様式に記載すべき金額について、ご教示下さい。</p>	2-10.	<p>継続利用システムの保守費用を提案者が見積もる必要はありません。</p>
1-11.	<p>見積様式1-2病院情報システム保守費用本企画提案内に「医療機器」を含む場合、当社では医療機器の保守契約を行うことは出来ません。医療機器の保守については、病院様と医療機器提供会社にてご契約をして頂くことは可能でしょうか。 そのため、医療機器に関する保守費用に関してはご参考価格として、ご提示をさせていただきます。</p>	2-11.	<p>医療機器の保守については、原則として当院で対応いたします。</p>